

10²⁰²³
Oct





Junior Drive
Shiraishi Racing School



舞洲スポーツアイランド

Tommykaira

GARAGE38
Luce ed ombra

FTK corporation



PAINT BY
O.N.O.inc

III River inc.



Performance Drift Racing Club



REPORT

10月9日（月） 岡山フォーミュラトレーニング



25°C

Track
OKAYAMA

Driver
Yuzuki Miura/Kamui Hashiramoto

滑りやすい路面から学ぶ

1期生の三浦柚貴（16）と3期生の柱本翔夢伊（12）がトレーニングに参加しました。

前日にドリフトのイベントが開催されていたため、この日は路面コンディションが非常に悪い中でトレーニングとなりました。朝まで降り続いた雨も残り、路面はウェットコンディションでのスタートとなりました。1セッション目は三浦がドライブ。これまで体験したことのないほどの滑りやすい路面に最初は苦戦していたものの、状況の良いウェットタイヤに交換してからは自信を取り戻し徐々にペースを上げていきました。

2セッション目は柱本がマシンに乗り込みます。路面は完全に乾きスリックタイヤでコースインしていきました。冷えたタイヤを温めてから、自らの課題克服のための走行がスタートしました。無事に30分を走り終え、データ解析に移ります。

3セッション目は三浦がドライブ。走り始めから軽快な走りを見せます。見る見るタイムアップしていき、最終ラップでは自身のベストタイムを上回るタイムを記録しました。この日最後のセッションは柱本が走行します。先ほどの三浦とロガーを比較し、自らの修正箇所を理解した上でコースへと入っていきました。改善できたところとまだ足りないところが明らかになり、柱本にとっては次に繋がるトレーニングとなりました。それでも最後のラップでは自己ベストタイムを更新し、自信に繋がる走りができました。



DRIVERS PERFORMANCE

Yuzuki - MIURA (16) Best 1:39.821

国内の公式戦に出場してから一皮むけた感のある三浦。走りを見てもクルマを降りてからも落ち着きを感じました。今回はイレギュラーなコンディションの中ではあったものの、自己ベストタイムをマークし速さを見せました。



Kamui - HASHIRAMOTO (12) Best 1:41.479

必ず最後に纏めてくる柱本。今回も最後の1周でベストタイムを更新してきました。三浦との差はまだまだ大きいものの、自分のペースで確実に上達してきています。次回以降の改善点は非常にシンプルなので、そこをクリアにすればさらなるタイムアップが見込めます。



【トレーニングを終えて】

気温が下がり始め、走りやすい気候になってきました。

3期生の柱本は先輩である1期生の三浦から多くのテクニックを学んでおり、最短で効率よく学べる環境で順調に育っています。三浦は後輩に教えることにより、これまで自分が学んだことを再認識できています。

レースの世界に“もうこれで十分”という言葉はありません。“まだまだ速くなれる”と貪欲になれる者だけが残っていく世界です。

彼らも今の実力に納得せず、もっと上の次元を目指してトレーニングに励んでももらいたいです。

Junior Drive講師 白石勇樹





Junior Drive
Shiraishi Racing School



Junior Drive
Shiraishi Racing School

SPORTS KART



舞洲スポーツアイランド

Tommykaira

GARAGE38
Luce ed ombra

FTK corporation



PAINT BY
O·N·O.inc

III River inc.



Japanese Karting Association

